

平成 23 年 6 月 2 日

報道機関各位

岐阜大学経営企画部広報室

TEL 293-2009 Fax 293-3294

E-mail kohositu@gifu-u.ac.jp

**本学大学院生の研究成果
DDS 分野で著名な学術雑誌に近く掲載**

国立大学法人岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科 1 年生の佐藤克哉さんは、昨年 7 月に短期海外派遣された米国のノースカロライナ大学チャペルヒル校のジュリアーノ教授のもとで、薬物輸送に関する最先端の研究等について学んできました。このたび、その共同研究成果が、「**Journal of controlled release**」という権威ある学術雑誌に掲載されることが決定しました。研究内容は、細胞への核酸の取り込み機構の解明で、この成果は将来、薬を安全かつ効率的に体内に運ぶ方法（DDS：ドラッグデリバリーシステム）の確立に応用させることが期待されます。

本研究科は、平成 20 年に文部科学省戦略的大学支援連携事業「国際的視点に立つ創薬研究者養成のための実践的な教育研究システム」に採択され、国際競争力の獲得のための実践英語力及び最先端の研究内容の習得を目的とした短期海外派遣を実施し、佐藤さんはこれにより約 1 ケ月半の間、米国で学びました。

今回の派遣を終え、佐藤さんは「学生のあいだに海外の研究室で世界をリードする研究を経験することはなかなかできないこと。今回、世界の最先端の機器の使い方を学ぶことができ、また、日本とアメリカの研究に対する考え方の違いを知ることができ、将来の進路選択に大きく役立った」と話しています。

岐阜大学では、博士後期課程の学生のための「産業牽引型イノベーション創出若手人材養成」事業が進められ、海外派遣事業も行われております。そこでもまた、今回のような成果が期待されています。

【本件に関する問い合わせ先】岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科
連合創薬係 TEL：058-230-7602